

記者発表（資料配付）				
月／日 曜日	担当課（室） 係名	電 話	発表者名 （担当主幹）	その他 配付先
3月19日 （木）	義務教育課 初等・中学校教育班	内線5722 ダイヤル362-3772	課長 村田 かおり （山下 昌裕）	なし

「すくすく ひょうごっ子」の配布について

1 趣 旨

県教育委員会においては、家庭と幼稚園・保育所・認定こども園等が連携して兵庫の未来を担う子どもたちをともに育てることを推進するため、幼稚園等における「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」を育む教育実践や、家庭や幼稚園等における3～5歳の発達に応じた関わり方を示した幼児教育資料・親子ノートを作成した。

2 コンセプト

- 子どもを見つめ直し、成長に気づく内容
- 子育てを振り返り、子どもと楽しく過ごすヒントを見つける内容
- 子育てに対する悩みを解消する内容
- 園・所が行う幼児教育の目的やねらいを理解する内容

3 資料の概要と活用方法（裏面のとおりに）

4 構 成

- 判 型：A5
- ページ数：80ページ
- 保護者が常時携帯し、何度も見直したり、書き込んだりしてもらうため、①幼児教育資料、②親子ノートを1冊にまとめ、両面を表紙とした。

5 配布対象

幼稚園、保育所、認定こども園等に子ども（3～5歳児）が在籍する保護者

（参考） 幼稚園教育要領等に示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」

幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることにより、育みたい資質・能力が育まれている幼児の具体的な姿であり、特に5歳児後半に見られるようになる姿。



健康な心と体	自立心	協同性	道徳性・規範意識の芽生え	社会生活との関わり
思考力の芽生え	自然との関わり・生命尊重	数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	言葉による伝え合い	豊かな感性と表現

幼児教育資料・親子ノート「すくすく ひょうごっ子」の概要と活用方法

1 概要

保護者にとって	○子どもとふれあう きっかけに ○子どもの発達を知る きっかけに ○園・所とともに育てる きっかけに
---------	--

内容構成	<幼児教育資料>	<親子ノート>
	第1部 乳幼児期の育ちと関わり	第1部 季節とともに成長を感じよう
	第2部 園・所と家庭でともに育てる	第2部 おもいでのあしあと
	第3部 家庭で育てる	第3部 お誕生日おめでとう！
	第4部 小学校教育とのつながり	第4部 一緒に遊ぼう！

2 活用方法

(1) 活用促進を図るための方策

○ 園・所の理事会、園長会・研修会等で、活用促進のPR ○ 定期的に、活用事例リーフレットを作成・配布
--

(2) 活用の具体例

家庭で	園・所で
<ul style="list-style-type: none">・子どもと会話しながら記録する。・子育てに悩んだときのヒントを得る。・子育てに関する悩みを家族や友達と共有する。・資料の内容や記録したことをもとに園・所等に気になることを相談する。	<ul style="list-style-type: none">・保育を見つめ直すきっかけとする。・小学校との円滑な接続に向けた発信材料とする。・保護者の記録を、園・所だより等に活用する。・懇談会等で資料の内容や書き込んだ情報を共有する場を作る。

家庭と園・所とが連携して、子どもたちをともに育てる